

学生の確保の見通し等を記載した書類

1. 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況

(1) 学生確保の見通し

宇都宮文星短期大学（以下「本学」という。）は入学定員の適正化を図るため、地域総合文化学科（以下「本学科」という。）の入学定員を100人から70人に、収容定員を200人から140人に変更する。

		(変更前)		(変更後)
地域総合文化学科	入学定員	100人	→	70人 (△30人)
	収容定員	200人	→	140人 (△60人)

少子化による18歳人口の減少や4年制大学志向により、短期大学志願者数の減少及び家政系学科の志願者数の減少などの要因により、本学科の過去5年間に於ける平均入学者数の充足率は68.2%となっている【表1】【表2】。

栃木県下の短期大学競合校として2校【表3】。本学は、佐野日本大学短期大学が教育内容等で競合校と見ていたが、平成31年度に宇都宮短期大学（宇都宮市）が食物栄養学科を新設。新設されたことにより宇都宮短期大学の附属高等学校からの入学者が見込めなくなり、平成31年度の入学状況に表れている。

このことから、本学は定員充足率の向上を図るため、入学定員及び収容定員を変更する。

【表1】入学状況（平成28年度～令和2年度）

宇都宮文星短期大学	項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
地域総合文化学科	入学定員	100	100	100	100	100
	志願者	84	85	83	62	38
	合格者	84	85	82	61	37
	入学者数	81	82	80	61	37
	入学定員充足率	0.81	0.82	0.80	0.61	0.37

【表2】学科系統別の動向（短期大学）

区分	年度	集計 学科数	入学 定員	志願者	受験者	合格者	入学者	志願 倍率	合格率	歩留率	入学定員 充足率
家政系	30	117	11,105	13,316	12,864	11,747	9,291	1.20	91.32	79.09	83.67
	31	115	10,685	12,625	12,233	10,981	8,628	1.18	89.77	78.57	80.75
	増減	△2	△420	△691	△631	△766	△663	△0.02	△1.55	△0.52	△2.92

※日本私立学校振興・共済事業団私学経営情報センター

「平成31（2019）年度私立大学・短期大学等入学志願動向」より抜粋

【表3】栃木県内短期大学6校の学生数

短期大学	所在地	学科	入学定員 (収容定員)	1年生 在籍数	在籍者数	
宇都宮文星短期大学	宇都宮市	地域総合文化学科	100 (200)	62	141	
宇都宮短期大学	宇都宮市	音楽科 人間福祉学科 <u>食物栄養学科</u>	40 (80) 50 (130) 30 (60)	18 27 20	115	H31 入学定員変更 H31 新設学科
作新学院短期大学部	宇都宮市	幼児教育科	145 (290)	137	275	
佐野日本大学短期大学	佐野市	<u>総合キャリア教育学科</u>	300 (600)	275 ※42	567 ※103	※栄養士
国学院短期大学	栃木市	日本文化学科 人間教育学科	150 (300) 100 (200)	167 101	502	
足利短期大学	足利市	こども学科	100 (200)	73	139	
			1015 (2060)	880	1739	

各短期大学の教育情報の公表より抜粋（令和元年5月1日）

※下線部は教育内容等の競合校

(2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

本学の学生確保に向けて、以下に示す取組を実施している。

①受験生向けメディアの活用

受験情報誌において本学の概要を紹介している。高校2年生、3年生を対象に進路に関心を持ち始める時期に段階的に掲載している。資料請求してきた受験生に対しては、オープンキャンパス等のイベントを案内して参加を促している。

②Web を活用した情報提供

本学ホームページにおいて、学科の情報を多岐にわたって紹介している。また、新しい取り組みとしてWeb オープンキャンパス、LINE&ZOOM 個別相談会を実施し情報提供を行っている。特に、Web の特性を生かした動画を作成し、本学の紹介を行っている。

③オープンキャンパス等のイベントでの情報提供

本学ホームページ及びブリーフレット発送により、オープンキャンパス実施内容等の情報提供を行っている。実施計画としてオープンキャンパス4回、オープンキャンパスとは別に相談会を5回計画している。

④高校訪問による情報提供

過年度の入学者状況を参考に高校訪問している。毎年、栃木県内出身高校入学者の割合が90%以上なので、県内を中心に高校訪問を実施している。訪問回数も年間3回から5回以上訪問し、常に情報交換を行っている。高等学校の進路状況に応じて情報提供を行い、本学の受験実績校を中心に高校訪問活動を行っている。

⑤入試制度

本学では、総合型選抜入試（4回）、学校推薦型入試（系列校、指定校）、一般選抜入試、外国人留学生入試を用意している。

新たな入試制度として、大学入学共通テスト利用入試、社会人入学試験を設け、多様な入試を用意している。

また、積極的に外国人留学生の受け入れと環境整備を行う。これまでの学生募集活動の検証を踏まえ、入学定員充足に向けての対策を計画する。留学生については、日本語教育施設等への訪問で卒業後の進路を把握し、説明会等に積極的に参加するなどの方法で、留学生を確保する。

2.人材需要の動向等社会の要請

(1) 人材の養成に関する目的、その他の教育研究上の目的

本学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、専門の学芸を教授研究し、「敬」の精神を教旨とした建学の精神の下に学業を通じて人格を形成するとともに、職業又は實際生活に必要な実践的能力を持った人材を育成して、社会の産業・経済・文化向上に寄与することを教育理念としている。建学の精神である「三敬精神」及び教育理念に基づき、地域文化の探求と発展を目指し、地域の多様なニーズに応え、地域総合カレッジとして創造性豊かな人材を育成することを教育目的としている。

(2) 社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

本学科は、食物栄養を基本に、情報、ビジネスなどの分野の科目を開設し、学生それぞれが自分の希望する資格やキャリアプランに応じて履修科目を選択できる。栄養士、製菓衛生師受験資格を中心に、医療事務、コンピュータ会計能力検定、プレゼンテーション作成検定、ホームページ作成検定などの資格取得に繋がるカリキュラムを設定し、社会のあらゆる方面に対応できる人材養成を行っている。

就職状況は、内定率 90%以上で推移しており、高い値を維持していることから、本学の人材育成が社会的な要請と合致していることを表しており、今後も社会的・地域的な需要が十分見込め、社会の期待に応えていけるものと考えている。【表 4】

【表 4】 就職状況 (%)

学科		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
地域総合文化学科	就職内定率	100	98	100	99
	進路決定率	100	89	96	90

※就職内定率：就職内定者数÷就職希望者

※進路決定率：進路決定者÷卒業者数